

「夏休みジュニア裁判員裁判」



を開催しました!!

8月8日、鹿児島地方裁判所で夏休み特別企画「夏休みジュニア裁判員裁判」を開催しました！小学6年生～中学3年生の29名が参加し、**本物の裁判官・検察官・弁護士**とチームになって作戦を考え、架空の刑事事件の裁判を行いました。

当日のそれぞれのチームの熱い様子をお伝えします！

《アイスブレイク》

模擬裁判の前に、今回の事件や手続の流れの説明と、チームワークを高めるためのチーム対抗クイズを行いました。

結果は、なんと**3チーム同点!!**

裁判の前にチームの結束を深めることができました♪



《模擬裁判スタート》



(事件概要)鹿児島市内にあるアパートに住む前田正秀の部屋に何者かが侵入し、その室内で火を放ち、アパートの一部を燃やすという事件が発生した。検察は、伊田真と思われる人物を目撃した木村美津江の証言や、現場に残された血痕などをもとに、伊田真を被告人として起訴した。被告人は、容疑を否認している。さあ、伊田真に対する裁判の結果はいかに？！

まず、検察官において、被告人が起訴された理由を説明し、裁判官が被告人に意見を聞きます。

被告人「私は、その日、前田さんの部屋には行っていません！」

被告人は、犯行を否認しました。

これから、いろいろな証拠や証言を基に、裁判が進みます。



《各チームの様子》

誤判を許さない

弁護士

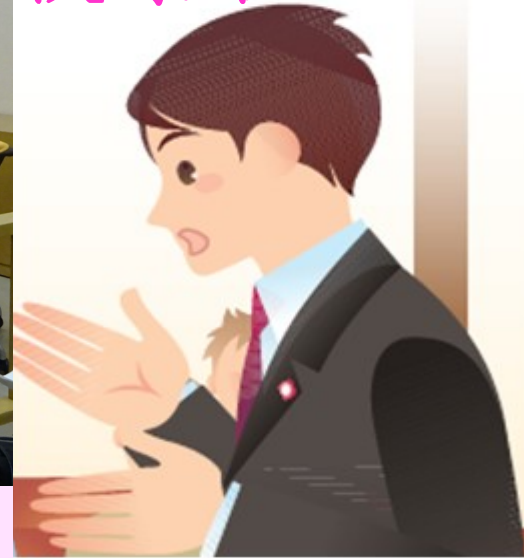


弁護士チーム作戦タイム

証人にどんな質問をする？
無罪のヒントを探そう！

被害者のために

検察官

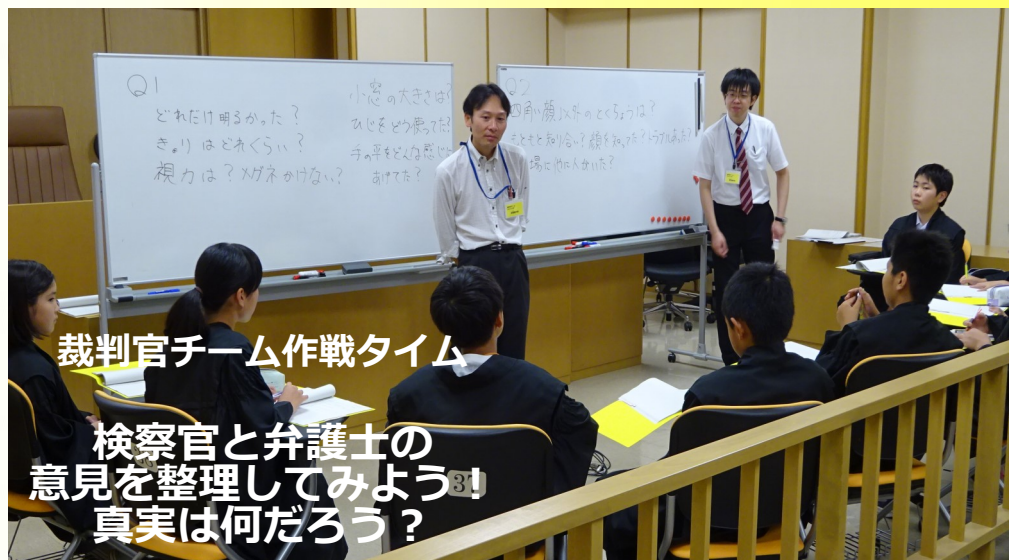


検察官チーム作戦タイム

被告人にどんな質問をしよう？
被告人のアリバイを崩すには？！

真実を見極める

裁判官



裁判官チーム作戦タイム

検察官と弁護士の
意見を整理してみよう！
真実は何だろう？

《判決》

判決は・・・

被告人を**懲役5年**に
処する！



《閉会式》

最後に、がんばった皆さんに修了証書が授与されました。

その他にも、裁判官席で法服を着ての記念撮影や、本物の裁判官・検察官・弁護士への質問タイム等、大盛況のうちに今回のイベントは幕を閉じました♪

《参加者の感想》

【子】

- ・本当の法廷で裁判ができて、とても嬉しかった。
- ・とても楽しくて、勉強になりました。来年もまた参加したいです。
- ・物事を色んな視点から見ないといけないということを学べた。
- ・大勢の前で発言するいい機会になった。

【親】

- ・裁判を見たことがなかったので、実際の裁判の流れや内容がよく分かりました。
- ・それぞれの立場で意見しあう中で、自分の考えをまとめ、表現する体験ができてよかった。
- ・裁判を考える良い機会になった。自分も裁判員に選ばれる可能性はあるので、裁判の流れや心構えを知ることができてよかった。



参加してくださった皆さん、ありがとうございました！

このイベントが、皆さんが裁判員裁判や裁判所に興味を持つきっかけとなれば幸いです。

また、裁判はだれでも傍聴できますので、興味のある方は、ぜひ裁判所にお越しください。

